

きゅうりょうびと

丘陵人のくらしー嵐山町の原始・古代ー

あふらめん

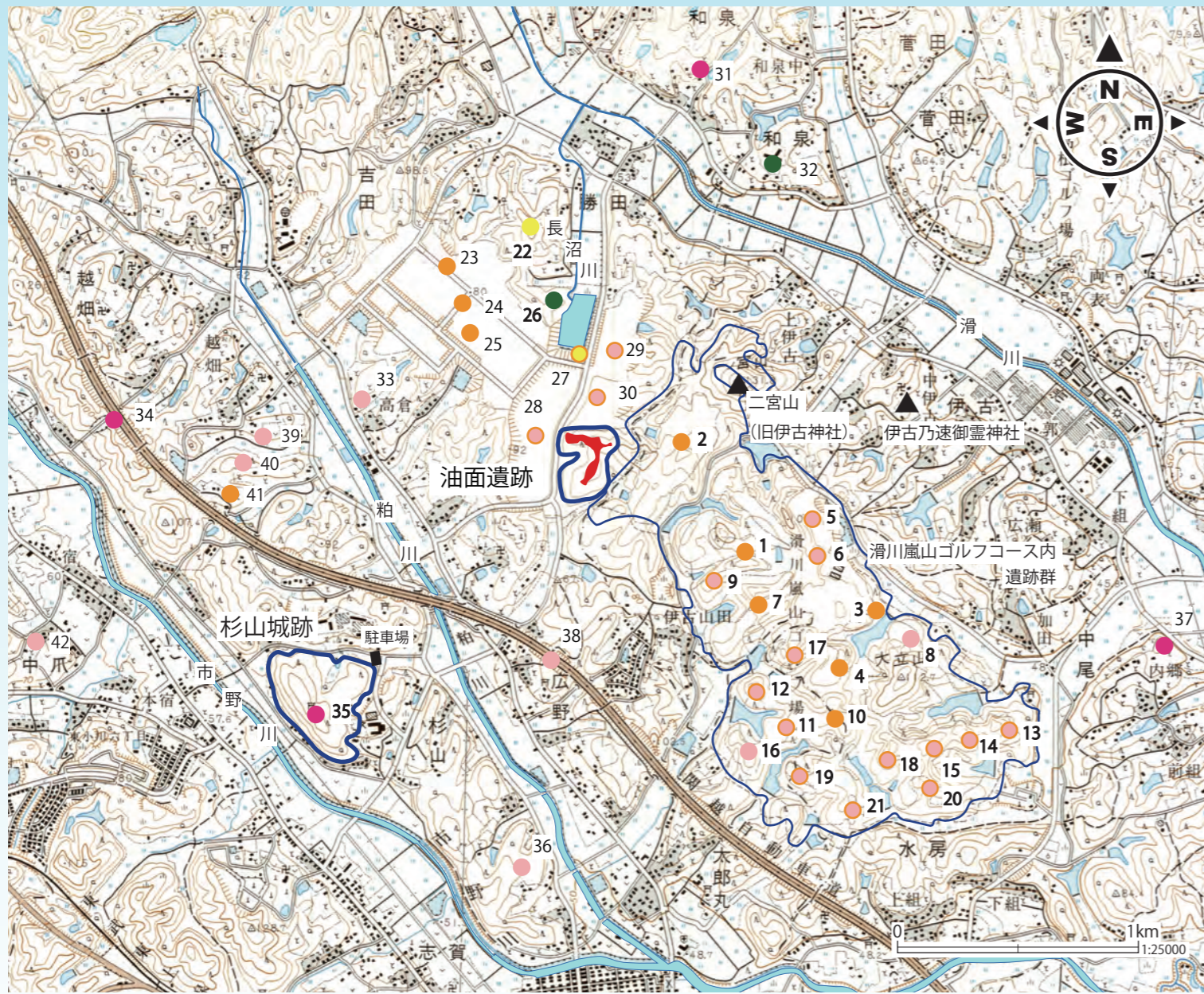
# 嵐山町 油面遺跡

## 油面遺跡の周辺

油面遺跡の位置する比企丘陵西部には、多くの遺跡が分布しています。油面遺跡と南東部で接する滑川嵐山ゴルフコース内遺跡群(1~21)では、主に縄文時代や奈良・平安時代のムラの跡が発掘調査されています。また、油面遺跡と同様に尾根上から焼土の跡が複数見つかり、関連がうかがわれます。

谷を挟んだ西側の尾根上には、弥生時代のムラの跡が見つかった大野田西遺跡(26)があります。大野田西遺跡に隣接して、天神山古墳群(22)が確認されています。

市野川と滑川に挟まれた山の頂には、戦国時代の山城とされる杉山城跡(35)が位置し、ひきじょうかんあつくん比企城館跡群として、国の史跡に指定されています。



● 縄文時代 ● 弥生時代 ● 古墳時代 ● 奈良・平安時代 ● 中世 ● 縄文・奈良・平安時代 ● 古墳・奈良・平安時代

- |           |         |          |           |           |          |           |
|-----------|---------|----------|-----------|-----------|----------|-----------|
| 1 柳沢A遺跡   | 2 大平遺跡  | 3 ニツ沼北遺跡 | 4 ニツ沼西遺跡  | 5 台田嶺A遺跡  | 6 台田嶺B遺跡 | 7 山田谷遺跡   |
| 8 ニツ沼南遺跡  | 9 柳沢B遺跡 | 10 細沼北遺跡 | 11 申西遺跡   | 12 亥遺跡    | 13 天裏遺跡  | 14 用土庵A遺跡 |
| 15 用土庵B遺跡 | 16 西亥遺跡 | 17 中尾遺跡  | 18 細沼東遺跡  | 19 年中坂B遺跡 | 20 蟹沢遺跡  | 21 年中坂A遺跡 |
| 22 天神山古墳群 | 23 蟹沢遺跡 | 24 芳沼入遺跡 | 25 芳沼入下遺跡 | 26 大野田西遺跡 | 27 大野田遺跡 | 28 新田坊遺跡  |
| 29 尺尻北遺跡  | 30 尺尻遺跡 | 31 三門遺跡  | 32 船川遺跡   | 33 花見台遺跡  | 34 越畑城跡  | 35 杉山城跡   |
| 36 六丁遺跡   | 37 内郷遺跡 | 38 中郷遺跡  | 39 大木前遺跡  | 40 小栗北遺跡  | 41 小栗遺跡  | 42 日向遺跡   |



油面遺跡は、嵐山町の北部、比企丘陵の西側にある遺跡です。遺跡は、丘陵の尾根上に位置し、縄文時代前期(約7,000年前)や、平安時代(約1,200年前)の住居跡が見つかりました。また、炭焼窯跡や、地面の上で火をたいた跡も見つかりました。人々が、尾根上のわずかな平坦部を利用し、生活していたことが分かります。

主催 公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団  
共催 埼玉県教育委員会 / 嵐山町教育委員会

# 西尾根

# 中央尾根

# 東尾根

# 南尾根

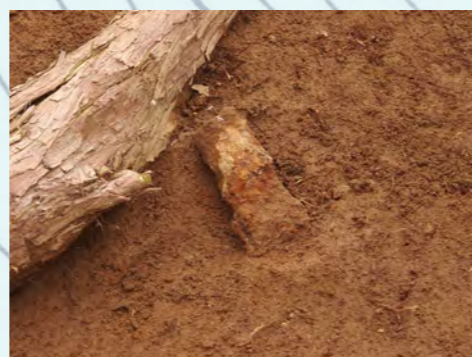
- 住居跡・推定住居跡（縄文時代）
- 遺物包含層（縄文時代）
- 焼土跡
- 住居跡（平安時代）
- 炭焼窯跡
- 溝跡
- 道路跡



② 第11号焼土跡  
尾根上を中心として、焼土跡が分布しています。



① 西尾根 遺構検出状況  
中央尾根から西尾根へは急な斜面となっており、西尾根の端部にはわずかに平地があります。この平場上に縄文時代の遺構が分布しています。



③ 鉄製品 (手斧)  
木の根元から、⑤の住居跡から出土したものとよく似た手斧が見つかりました。



④ 第1号炭焼窯跡  
炭焼窯跡は、雨などの浸食によって上部が大きく失われていました。底面からは、木炭が多く発見されました。

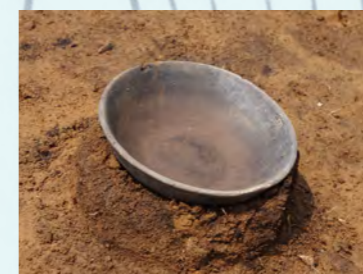
縄文時代  
遺物包含層



石製品 (紡錘車)



土製品 (紡錘車)



すえきつき  
須恵器坏



ちような  
鉄製品 (手斧)



標高が高くなる北側にカマドが作られています。

⑤ 第1号住居跡  
平安時代の竪穴住居跡からは、須恵器や土師器などの土器の破片のほかに、木を削るための道具である手斧や、糸をつむぐための紡錘車など多様な遺物が出土しました。

